

GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2016 年第 26 週
(6/27~7/3)

Gifu Infectious Diseases Weekly Report 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

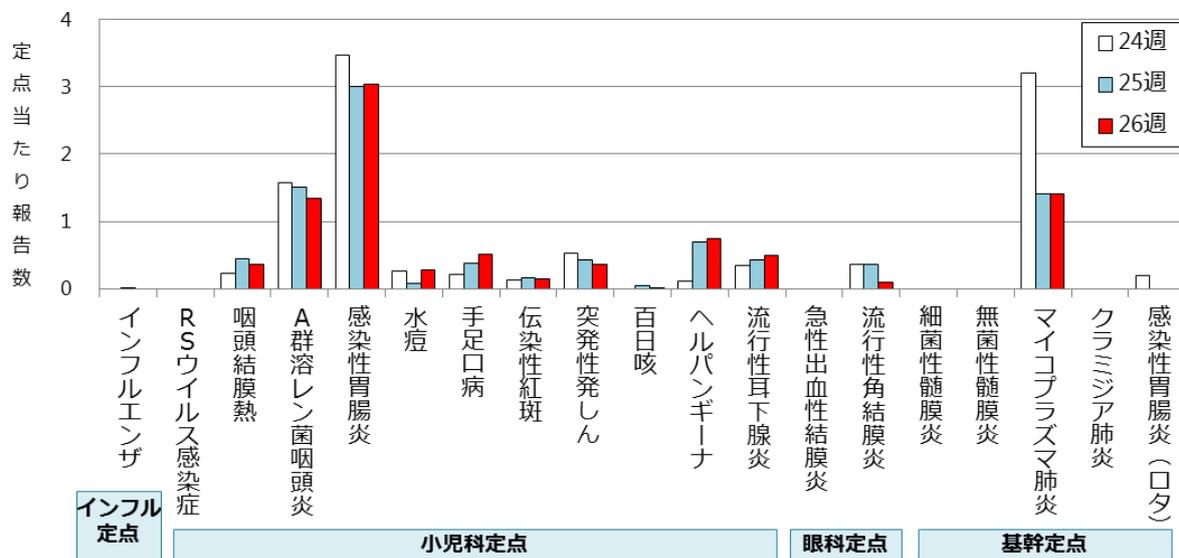
- ◇ ヘルパンギーナ、手足口病、流行性耳下腺炎が増加傾向です。
- ◇ 夏休みには海外への渡航者が増加します。輸入感染症に注意が必要です。→トピックス

■ 定点把握対象疾患（インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所）

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—
注意報レベル	なし	—

● 直近 3 週の比較



■ 全数把握対象疾患

● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 5 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例 (O157)
- 4 類感染症：レジオネラ症 2 例
- 5 類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、梅毒 1 例

● 2016 年累計

1 類感染症	なし	
2 類感染症	結核	215 例
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	13 例
4 類感染症	A 型肝炎	1 例
	つつが虫病	1 例
	デング熱	2 例
5 類感染症	アメーバ赤痢	3 例
	ウイルス性肝炎	1 例
	カパベ 耐性腸内細菌科細菌感染症	5 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例
	後天性免疫不全症候群	15 例
	マラリア	1 例
	レジオネラ症	14 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	32 例
	水痘 (入院例に限る)	4 例
	梅毒	14 例
	播種性クリプトコックス症	3 例
	風しん	2 例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。

感染症発生動向調査週報 (IDWR) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>

■トピックス

《輸入感染症》

◆ 輸入感染症の報告が近年増加しています

夏休みには、多くの方が海外へ渡航されます。近年、海外渡航者の増加に伴い、海外で感染して帰国後に発症する輸入感染症患者が国内で多く報告されるようになり、県内でも毎年報告されています。

特に近年増加しているのが、デング熱やチクングニア熱などの蚊が媒介する感染症で、東南アジアでの感染者が多くを占めています。また、赤痢や腸チフス、A型肝炎など、衛生環境の悪い地域で水や食品を原因とする感染症も毎年報告されています。麻しんに関しては、現在、国内土着のウイルスは確認されておらず、国内で報告される患者は、海外での感染例か、それに関連する国内感染例となっています。

県内の輸入感染症患者の報告

年	疾患名	報告数	感染地域（推定含む）	主な感染経路
2014年	細菌性赤痢	1	キプロスまたはUAE	汚染された食品・飲料水の摂取
	アメーバ赤痢	3	タイ(2)、インド(1)	
	チクングニア熱	1	インドネシア	
	デング熱	7	フィリピン(2)、マレーシア(2)、インドネシア(1)、タイ(1)、モルディブ(1)	蚊による吸血
	マラリア	1	アンゴラ	
	レジオネラ症	1	ベトナム	汚染水のエアロゾル吸入
	麻しん	3	フィリピン(3)	感染者からの飛沫・空気感染
	計	17		
2015年	腸チフス	1	インドネシア	汚染された食品・飲料水の摂取
	アメーバ赤痢	1	カンボジア	
	デング熱	6	インドネシア(2)、ミャンマー(2)、フィリピン(1)、ブラジル(1)	蚊による吸血
	マラリア	1	タンザニア	
	後天性免疫不全症候群	1	タイ	性行為
	ウイルス性肝炎	1	ベトナム	
	麻しん	1	中国	
	計	12		
2016年 (1~26週)	腸管出血性大腸菌感染症	1	メキシコ	汚染された食品・飲料水の摂取
	A型肝炎	1	ミャンマー	
	デング熱	2	スリランカ(1)、インドネシア(1)	蚊による吸血
	マラリア	1	アンゴラ	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	台湾	感染者からの飛沫感染
	後天性免疫不全症候群	4	ブラジル(3)、タイ(1)	性行為
	梅毒	1	ギリシア	
	計	11		

◆ 正しい知識と予防方法を

海外での感染を予防するためには、渡航者自身が渡航先の情報を確認し、感染症に関する正しい知識と予防方法を身につけることが大切です。

また、帰国後に医療機関を受診する際には、必ず渡航歴を伝えることが重要です。

★参考リンク

FORTH/厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/>

★ 予防のポイント

- ・ 手洗いを徹底する
- ・ 衛生状態の悪い地域では、生水、氷、カットフルーツ、サラダなどは避ける
- ・ 肌の露出を避け、虫よけスプレーを使うなど蚊に刺されないようにする
- ・ むやみに動物や鳥に近づかない